

平成27年度 学校防災リーダー育成研修会 伝達事項

1. 期日 平成27年7月29日（水）（八重山教育事務所 研修室）

2. 趣旨 東日本大震災の教訓を踏まえ、津波災害等からの避難災害等からの避難行動による課題、児童生徒等の引き渡しなど被災時の対応に関する課題、学校と地域防災の関係に関する課題に対応するため、学校の教職員を対象に、学識経験者や専門機関等が講師として実施する研修会を通し、児童生徒等の危機回避能力の育成や予期せぬ災害時に対応できる学校防災リーダーの育成に資する。

3. 内容

①講義1 「自然災害から子どもの命を守るために」・・・10:00～12:30

～学校と気象台が手を組んだ取り組み～

（講師：石垣島気象台 ・次長 松田博之 ・防災管理官 比嘉哲也）

- ◆災害をもたらす自然現象の把握
- ◆自然災害の危険から命を守る方法
- ◆災害からの命を守るために必要なこと

災害をイメージする力

危険を感じる冷静な心

避難を決断する勇氣

※学校内外での安全確保のために・・・

- 危険箇所の把握、避難場所・経路の確保、避難訓練の実施すること！
- 子どもたち自身が身を守る術を身に付けるために防災(妊)教育、訓練を実施すること！

②講義2 「災害リスクマネジメントとしての・・・13:30～16:30

学校安全計画・危機管理計画」

～地震・津波災害を中心として～

（講師：琉球大学工学部環境建設校学校助教授 神谷 大介）

- ◆備えること : 災害の創造→備えの創造
- ◆続けること : 実災害まで継続する
- ◆楽しむこと : 楽しくないことは続かない
- ◆繋がること : 現場知・地域知・専門知の有機的結合
- ◆埋め込むこと: 生活防災→無意識下での防災
- ◆見られること: 見られると続く（ある意味規範作り）

イマジネーション&コミュニケーションは重要！

※少しずつ、無理せず、できることから、着実に、つながりながら、楽しく続けること♪大切な人の命を守るために…

※「How to」(方法)も大切だが「Why」(なぜ)を意識した防災教育を！